



3月定例市議会において市長が表明した平成27年度の市政運営の基本となる考え方、施政方針と予算概要について紹介します

平成27年度 施政方針 予算概要

予算編成の 基本的な考え方

東日本大震災の影響から緩やかな回復傾向にあるものの、景気回復の実感のない中、歳入においては、平成26年4月からの消費税率引上げに伴う地方消費税交付金の増額や、地方交付税の増額が見込まれますが、市税の減収の見込みなどを考慮する必要があります。また、歳出においては、社会保障関連経費などの増加に対応しつつ、「新庁舎等建設事業、給食センター建設事業」

など大きな財源を必要とする事業に取り組んでいくため、徹底した歳出のスリム化と歳入の確保に取り組み、安定的かつ健全な財政基盤を確立、維持していくことがこれまでに以上に重要となっています。平成27年度は、重点事業を「防災・災害対策事業」、「観光振興・経済活性化対策事業」及び「人口減少対策事業」と定め、既存事業の再検討等、経常経費は対前年度95%の目標を設定し、予算編成に取り組みました。その後、国の「まち・ひと・

しごと創生総合戦略」による、地域住民生活等緊急支援のための交付金が創設され、平成26年度2月補正予算により、地域消費喚起・生活支援型や地方創生先行型の事業実施のため、また、平成27年度予定事業の一部前倒しをすることにより、効果的で切れ目のない予算執行に取り組むこととしました。

① 防災・災害対策事業

昨年度新設した地域防災課を中心に、市役所全体で災害等に対応する体制の構築を推進し、危機管理能力の向上を図ります。市役所の危機管理能力の向上には、市災害対策本部の機能の充実が急務であるため、県、自衛隊等の防災関係機関と連携し、シナリオのない情報付与型の図上訓練の実施などを通じ、総合的な能力アップを図ります。また、自主防災組織の活動の充実のため、防災訓練、自主防災会連絡協議会への支援を行い、地域の実情に合った、自発的な防災活動を進めていきます。

② 観光振興・経済活性化対策事業

「暮らす人も、訪れる人も快適なまち『快国』下田」の実現に向け、観光まちづくり推進計画に掲げる「美しい里山づくり」、「世界一の海づくり」、「30カラース」、「美味しいまちづくり」の4プロジェクトの更なる推進を、関係団体等と連携して実施していきます。地域消費喚起・支援型の施策として、プレミアム付旅行券発行事業により来遊客の増加を、プレミアム付商品券発行事業により消費拡大を図り、観光振興と経済活性化を推進します。また、平成20年度から始まっ



美味しい下田を全国へ！

た「ふるさと応援寄附制度」において、寄附をいただいた方に対し、新たに地場産品等を返礼することで、地域経済活性化の一助とするともに、下田の良さをより多くの方々知っていただく機会を創出していきます。

③ 人口減少対策事業

人口減少は全国的な問題であり、また、産業の育成など長期的な時間軸も求められる課題ですが、同時に可能な対策を着実に実施することも大切な視点です。そこで、子ども・子育て支援法の施行に併せて、少子化対策の一つの柱に据えた取組を行います。保育所、認定こども園等施設型サービスの拡充、子育て支援センターやファミリーサポートセンター等の地域型保育事業の充実、子育て支援を軸とした関係者による子育て支援ネットワークの拡大を図ります。こうした取組により、子育てしやすい、子育てしたいまちづくりを進め、少子化の解消に向けた取組を行います。

速充電器整備工事等

2,954万5千円 市内観光関係団体等と連携し、各種イベントを実施することで、下田の魅力向上に努めていきます。30カラースプロジェクトについては、リーフレットの発行や30ツアーズに加え、下田の特産品を活かした新商品の企画開発に取り組みます。世界一の海づくり事業では、「レーもん窓口」での各種体験、ジオサイト等の情報集約及び発信の機能強化を図るとともに、新たな体験講座を企画・開催します。



主要施策とその取組

平成27年度の主要施策を第4次下田市総合計画の施策体系に沿って紹介します。

① 美しいまちづくり

ごみ収集事務 9,774万3千円

焼却場管理事務 1億1,106万円

ごみの減量化と再資源化について、より一層の促進を目指します。また、収集業務の民間委託については、市民サービス向上のため、行政責任の確保に留意しつつ効率的な収集体制の構築を進めます。

浄化槽設置整備事業 (合併処理浄化槽設置推進補助) 659万6千円

下水道事業及び田牛漁業集落排水事業区域外で、単独浄化槽から合併浄化槽への設置替者に対する助成については、河川海岸の水質向上及び適切な下水処理のため、引き続き普及促進に努めていきます。

② 人が輝くまちづくり

芸術文化振興事業 (下田城址地形測量業務委託他) 752万円

本市に数多く残る、特色ある歴史や文化財、伝統的建築物、寺社及びそれらの町並みを後世に残すため、本年度は市指定史跡下田城址の保護、保全を目的とした地形測量を実施します。認定こども園管理運営事業 7,177万7千円

子ども・子育て支援法の施行に併せ、幼稚園、認定こども園、保育所において教育・保育を一体的に推進します。奨学振興事業 (教育資金利子補給事業補助金、奨学奨励交付金、NP中学生派遣補助金) 290万円

教育資金利子補給事業の利用者拡大に努めるとともに、就学奨励金の給付や、中学生のニューポート市派遣事業を



昨年のNP訪問の様子

③ 活力あるまちづくり

農業振興事業 (青年就農交付金、農地中間管理機構集積協力金等) 528万4千円

有害鳥獣対策事業 (鳥獣被害防止緊急捕獲等対策交付金、狩猟免許取得補助金等) 1,273万6千円

遊休農地の拡大防止と解消を図るため、農地中間管理事業を利用した農地の貸し借りを通じて、農業経営の規模拡大や集団化を行います。さらに、稲稈地区では中山間地域等直接支払制度を利用した集落での共同作業の取組を継続します。また、新規就農者への支援として、経営開始型による青年

就農給付金の支給を行います。狩猟経験のある臨時職員2名を雇用するとともに、狩猟免許取得助成制度の導入や報償金単価の増額を実施し、有害鳥獣対策強化を図ります。



守ってきたい自然

林業振興では、各種補助事業を活用した間伐を行うことで、森林保全に努めるとともに、「美しい里山づくりプロジェクト」をより具体化するため、賀茂農林事務所や市内事業者と協力し、魅力ある里山づくりを進めていきます。観光まちづくり推進事業 (下田市観光協会補助金等) 5,191万2千円

世界一の海づくり事業 (フリーダイビング下田大会補助金等) 1,210万6千円

外ヶ岡交流館管理運営事業 (外ヶ岡交流館拠点施設E.V急



様々な体験を世界に発信!

外ヶ岡交流館管理運営事業については、低公害車の利用促進を図るため道の駅にE.V急速充電器を設置します。